

日 時 平成24年9月5日(水) 午前10時 開 会

出席議員 (16人)

1番 中 田 博 文	2番 工 藤 和 行
3番 黒 石 ナナ子	4番 今 井 敬
5番 工 藤 禎 子	6番 佐々木 隆
7番 後 藤 秀 憲	8番 大久保 朝 泰
9番 大 溝 雅 昭	10番 工 藤 俊 広
11番 工 藤 和 子	12番 山 田 鉦 一
13番 福 士 幸 雄	14番 北 山 一 衛
15番 村 上 啓 二	16番 村 上 隆 昭

欠席議員 (なし)

出席要求による出席者職氏名

市 長 鳴 海 広 道	副 市 長 玉 田 芙佐男
総 務 部 長 成 田 耕 作	企 画 財 政 部 長 後 藤 善 弘
健康福祉部長兼 福祉事務所長 村 元 英 美	農 林 商 工 部 長 兼 バイオ技術センター所長 永 田 幸 男
建 設 部 長 工 藤 伸 太 郎	総 務 課 長 兼 検 査 指 導 監 兼 震 災 支 援 対 策 室 長 兼 選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長 阿 保 正 一
人 事 課 長 沖 野 恵 美 子	企 画 課 長 千 葉 毅
財 政 課 長 鈴 木 正 人	福 祉 総 務 課 長 鎌 田 幸 男
農 林 課 長 兼 バイオ技術センター次長 玉 田 純 一	建 設 課 長 村 元 茂
農 業 委 員 会 会 長 佐 山 秀 夫	選 挙 管 理 委 員 会 委 員 会 長 乘 田 兼 雄
監 査 委 員 廣 瀬 左 喜 男	教 育 委 員 会 長 委 員 会 長 篠 村 正 雄
教 育 長 横 山 重 三	教 育 部 長 久 保 正 彦
学 校 教 育 課 長 奈 良 岡 和 保	黒 石 病 院 事 業 管 理 者 柿 崎 武 光
黒 石 病 院 事 務 局 長 沖 野 俊 一	

会議に付した事件の題目及び議事日程

平成24年第3回黒石市議会定例会議事日程 第1号

平成24年9月5日(水) 午前10時 開 議

- 第 1 会議録署名議員の指名
- 第 2 会期の決定
- 第 3 報告第 2 4 号 平成 2 4 年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算（第 1 号）について
- 第 4 報告第 2 5 号 平成 2 4 年度黒石市一般会計補正予算（第 4 号）について
- 第 5 報告第 2 6 号 平成 2 3 年度における黒石市観光施設事業特別会計経営健全化計画の実施状況について
- 第 6 報告第 2 7 号 平成 2 3 年度における黒石市温泉供給事業特別会計経営健全化計画の実施状況について
- 第 7 報告第 2 8 号 平成 2 3 年度における黒石市下水道事業会計経営健全化計画の実施状況について
- 第 8 報告第 2 9 号 黒石市財政の平成 2 3 年度決算に基づく健全化判断比率について
- 第 9 報告第 3 0 号 黒石市公営企業の平成 2 3 年度決算に基づく資金不足比率について
- 第 1 0 議案第 5 4 号 平成 2 3 年度黒石市一般会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 1 議案第 5 5 号 平成 2 3 年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 2 議案第 5 6 号 平成 2 3 年度黒石市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 3 議案第 5 7 号 平成 2 3 年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 4 議案第 5 8 号 平成 2 3 年度黒石市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 5 議案第 5 9 号 平成 2 3 年度黒石市観光施設事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 6 議案第 6 0 号 平成 2 3 年度黒石市簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 7 議案第 6 1 号 平成 2 3 年度黒石市温泉供給事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 8 議案第 6 2 号 平成 2 3 年度黒石市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 1 9 議案第 6 3 号 平成 2 3 年度黒石市土地取得特別会計歳入歳出決算認定について
- 第 2 0 議案第 6 4 号 平成 2 3 年度黒石市中川財産区会計歳入歳出決算認定について
- 第 2 1 議案第 6 5 号 平成 2 3 年度黒石市上十川財産区会計歳入歳出決算認定について
- 第 2 2 議案第 6 6 号 平成 2 3 年度黒石市追子野木財産区会計歳入歳出決算認定について
- 第 2 3 議案第 6 7 号 平成 2 3 年度黒石市温湯財産区会計歳入歳出決算認定について
- 第 2 4 議案第 6 8 号 平成 2 3 年度黒石市袋財産区会計歳入歳出決算認定について

- 第25 議案第69号 平成23年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計決算認定について
- 第26 議案第70号 平成23年度黒石市水道事業会計決算認定について
- 第27 議案第71号 平成23年度黒石市下水道事業会計決算認定について
- 第28 議案第72号 黒石市児童デイサービスセンター条例の一部を改正する条例制定について
- 第29 議案第73号 黒石市農業農村整備事業費分担金徴収条例制定について
- 第30 議案第74号 黒石市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の郵便局取扱事務の変更について
- 第31 議案第75号 弘前圏域定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について
- 第32 議案第76号 青森県後期高齢者医療広域連合規約の変更について
- 第33 議案第77号 平成24年度黒石市一般会計補正予算（第5号）
- 第34 議案第78号 平成24年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
- 第35 議案第79号 平成24年度黒石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- 第36 議案第80号 平成24年度黒石市介護保険特別会計補正予算（第1号）
- 第37 議案第81号 平成24年度黒石市簡易水道特別会計補正予算（第1号）
- 第38 議案第82号 平成24年度黒石市温泉供給事業特別会計補正予算（第2号）
- 第39 議案第83号 平成24年度黒石市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）
- 第40 議案第84号 平成24年度黒石市中川財産区会計補正予算（第1号）

市長提案理由説明

- 第41 決算特別委員会設置について

出席した事務局職員職氏名

事務局長	境 裕 康
次 長	三 上 亮 介
次長補佐兼議事係長	太 田 誠
主 査	今 正 樹

会議の顛末

午前10時01分 開 会

◎議長（中田博文） ただいまから、平成24年第3回黒石市議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事は、議事日程第1号をもって進めます。

◎議長（中田博文） 日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において5番工藤禎子議員、10番工藤俊広議員を指名いたします。

◎議長（中田博文） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日から9月19日までの15日間といたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認めます。

よって、会期は15日間と決定いたしました。

◎議長（中田博文） この際、諸般の報告をいたします。

監査委員から、例月出納検査報告が提出されました。よって、その写しをお手元に配付しておきましたので、御了承願います。

◎議長（中田博文） 日程第3 報告第24号から、日程第40 議案第84号まで、合わせて38件を一括上程いたします。

この際、理事者から提案理由の説明を求めます。市長。

登壇

◎市長（鳴海広道） 今回の定例会に提案いたしました議案の概要について御説明申し上げます。

案件は、平成23年度黒石市一般会計及び各特別会計決算認定について18件のほか、平成24年度黒石市一般会計補正予算案など合わせて38件であります。

最初に、報告第24号は、処分第18号「平成24年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計補正予算（第1号）について」であります。早急に屋上の改良工事が必要となったため、建設改良費6,000万円のうち本年度分2,400万円を追加したものであります。

報告第25号は、処分第19号「平成24年度黒石市一般会計補正予算（第4号）について」であります。歳入歳出それぞれ654万2,000円を追加し、予算の総額を151億1,281万6,000円にしたものであります。

緊急雇用創出対策事業を追加で実施するため、歳出は5款 労働費に実務研修型雇用対策事業委託料654万2,000円を、歳入は14款 県支出金に同額を計上いたしました。

報告第26号「平成23年度における黒石市観光施設事業特別会計経営健全化計画の実施状況について」、報告第27号「平成23年度における黒石市温泉供給事業特別会計経営健全化計画の実施状況について」、報告第28号「平成23年度における黒石市下水道事業会計経営健全化計画の実施状況について」の3件は、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第24条において準用する同法第6条第1項の規定に基づき、報告するものであります。

報告第29号は、「黒石市財政の平成23年度決算に基づく健全化判断比率について」であります。地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項の規定に基づき、平成23年度決算における実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4指標について、監査委員の審査に付し、その意見をつけて当該健全化判断比率を報告するものであります。

報告第30号は、「黒石市公営企業の平成23年度決算に基づく資金不足比率について」であります。地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定に基づき、公営企業の平成23年度決算における資金不足比率について、監査委員の審査に付し、その意見をつけて当該資金不足比率を報告するものであります。

議案第54号から議案第68号までは、「平成23年度各会計決算認定について」であります。それぞれ監査委員の審査に付し、その意見をつけて、決算書を提出した次第であります。

決算内容の細部につきましては、参与からそれぞれ説明させますが、概略について御説明申し上げます。

まず、一般会計につきましては、予算現額172億6,997万9,000円に対し、支出済額は166億4,570万4,000円、収入済額は171億1,402万7,000円となり、歳入歳出差引額4億6,832万3,000円から繰越明許費による翌年度に繰り越すべき財源1,717万5,000円を差し引いた実質収支額は4億5,114万8,000円の黒字となっております。

国民健康保険特別会計は、予算現額47億8,215万1,000円に対し、支出済額は45億3,532万5,000円、収入済額が47億8,787万4,000円となり、差し引き2億5,254万9,000円を翌年度へ繰り越すことにいたしました。

後期高齢者医療特別会計は、予算現額2億9,369万4,000円に対し、支出済額は2億8,147万8,000円、収入済額が2億8,509万2,000円となり、差し引き361万4,000円を翌年度へ繰り越すことにいたしました。

姥懐霊園墓地特別会計は、予算現額5,543万円に対し、支出済額は4,773万9,000円ですが、収入済額が1,245万9,000円にとどまり、差し引き3,528万円の不足額が生じたので、翌年度繰上充用金をもって補てんいたしました。

介護保険特別会計は、予算現額28億7,772万4,000円に対し、支出済額は28億5,876万6,000円、収入済額が28億8,653万7,000円となり、差し引き2,777万1,000円を翌年度へ繰り越すことにいたしました。

観光施設事業特別会計は、予算現額2億1,834万3,000円に対し、支出済額は1億8,635万7,000円ですが、収入済額が7,429万5,000円にとどまり、差し引き1億1,206万2,000円の不足額が生じたので、翌年度繰上充用金をもって補てんいたしました。

簡易水道特別会計は、予算現額5,096万4,000円に対し、支出済額は4,639万円、収入済額は5,105万7,000円となり、差し引き466万7,000円を翌年度へ繰り越すことにいたしました。

温泉供給事業特別会計は、予算現額1億5,356万7,000円に対し、支出済額は1億3,380万9,000円ですが、収入済額が4,065万9,000円にとどまり、差し引き9,315万円の不足額が生じたので、翌年度繰上充用金をもって補てんいたしました。

農業集落排水事業特別会計は、予算現額2,063万7,000円に対し、支出済額は1,982万円、収入済額が2,068万5,000円となり差し引き86万5,000円を翌年度へ繰り越すことにいたしました。

土地取得特別会計は、予算現額8,168万3,000円に対し、支出済額は8,168万1,000円、収入済額は8,168万3,000円となり、差し引き2,000円を翌年度へ繰り越すことにいたしました。

各財産区会計についてであります。中川財産区会計を初め、上十川、追子野木、温湯、袋財産区会計のいずれも、歳入歳出差し引きが黒字となっており、翌年度へ繰り越すことにいたしました。

各会計決算の概要については、以上でございます。

議案第69号から議案第71号までは、「平成23年度各企業会計決算認定について」であります。地方公営企業法第30条第4項の規定により、監査委員の審査に付し、その意見をつけて、決算書を提出した次第でございます。

それでは、各決算の概略を御説明申し上げます。

まず、黒石市国民健康保険黒石病院事業会計であります。収益的収入及び支出では、収入額46億3,110万5,000円に対し、支出額44億8,224万3,000円となっており、当年度の純利益は、1億4,886万2,000円あります。

したがって、前年度繰越欠損金から当年度純利益を差し引いた当年度未処理欠損金は、

53億4,255万8,000円となりました。

一方、資本的収入及び支出では、収入額9億1,533万5,000円に対し、支出額は10億5,813万4,000円となっております。

収入額が支出額に不足する1億4,279万9,000円は、当年度分損益勘定留保資金で補てんいたしました。

次に、水道事業会計であります。収益的収入及び支出では、収入額7億5,597万9,000円に対し、支出額6億7,180万6,000円となっており、当年度純利益の8,417万3,000円を当年度未処分利益剰余金として計上いたしました。

一方、資本的収入及び支出では、支出額のみ2億6,653万1,000円となっており、不足額は、過年度分損益勘定留保資金などで補てんいたしました。

下水道事業会計であります。収益的収入及び支出では、収入額5億4,335万1,000円に対し、支出額が6億369万7,000円となっており、当年度の純損失は、6,034万6,000円であります。

したがって、前年度繰越欠損金と当年度純損失を加えた当年度未処理欠損金は、49億8,923万5,000円となりました。

資本的収入及び支出では、収入額6億3,291万1,000円に対し、支出額は6億3,290万8,000円となっております。

各企業会計決算の概要については、以上でございます。

議案第72号は、「黒石市児童デイサービスセンター条例の一部を改正する条例制定について」であります。児童福祉法の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするものであります。

議案第73号は、「黒石市農業農村整備事業費分担金徴収条例制定について」であります。農業農村整備事業に係る経費の一部を受益者から徴収する分担金について必要な事項を定めるため、条例を制定しようとするものであります。

議案第74号は、「黒石市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の郵便局取扱事務の変更について」であります。温湯郵便局の取扱事務を変更しようとするものであります。

議案第75号は、「弘前圏域定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について」であります。「企業誘致活動の推進」及び「カラス対策の連携」を協定に追加しようとするものであります。

議案第76号は、「青森県後期高齢者医療広域連合規約の変更について」であります。住民基本台帳法の一部改正に伴い、市町村負担金に係る算出項目の定義を変更しようとするものであります。

議案第77号は、「平成24年度黒石市一般会計補正予算（第5号）」であります。歳入

歳出それぞれ3億4,914万3,000円を追加し、予算の総額を154億6,195万9,000円にしようとするものでございます。

まず、歳出の主なものは、本年4月の人事異動に伴う人件費を各款で調整するほか、2款 総務費に倉庫解体費497万9,000円、市税還付金700万円など、3款 民生費に一人暮らし高齢者見守り事業601万8,000円、児童館屋根修繕工事118万4,000円など、4款 衛生費に不活化ポリオワクチン接種事業654万9,000円、6款 農林水産業費に青年就農給付金事業費補助金1,500万円、果樹緊急防除対策事業費補助金150万円など、7款 商工費に公衆トイレ屋根の補修工事など457万1,000円、8款 土木費に運動公園テニスコート改修工事6,830万円のほか、雪害による各種工事費を計上し、10款 教育費に災害時避難施設への非常用発電機購入208万2,000円、公民館改修工事468万3,000円など、11款 災害復旧費に豪雨による災害復旧費745万円を、それぞれ追加いたしました。

12款 公債費では、任意の繰上償還として1億5,930万円を追加し、今後の財政負担に備えようとするものであります。

歳入の主なものは、交付額の確定により、8款 地方特例交付金483万7,000円、9款 地方交付税では普通交付税3,136万5,000円をそれぞれ減額しようとするものであります。

14款 県支出金では、青年就農給付金事業費補助金1,500万円、地域支え合い体制づくり事業費補助金586万3,000円などを計上いたしました。

17款 繰入金では、決算に伴う各特別会計からの精算分として2,009万8,000円を追加する一方、一般会計の歳計剰余金により財政調整基金繰入金1億5,271万9,000円を減額いたしました。

18款 繰越金では、平成23年度の歳入歳出差引額4億6,832万3,000円から繰越明許費による翌年度へ繰り越すべき財源1,717万5,000円及び現形予算額3,223万9,000円を差し引いた4億1,890万9,000円、19款 諸収入では、スポーツ振興くじ助成金4,800万円、20款 市債では、土木債1,780万円、臨時財政対策債790万円などを追加いたしました。

議案第78号は、「平成24年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）」であります。歳入歳出それぞれ2億4,774万7,000円を追加し、予算の総額を49億5,869万8,000円にしようとするものであります。

歳出は、基金積立金が主なものであり、歳入は、繰越金などを計上いたしました。

議案第79号は、「平成24年度黒石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）」であ

りますが、歳入歳出それぞれ361万3,000円を追加し、予算の総額を2億9,505万円にしようとするものでございます。

歳出は諸支出金が主なもので、歳入は繰越金を計上いたしました。

議案第80号は、「平成24年度黒石市介護保険特別会計補正予算（第1号）」であります。歳入歳出それぞれ3,524万2,000円を追加し、予算の総額を29億1,107万円にしようとするものであります。

歳出は、諸支出金や基金積立金が主なものであり、歳入は県支出金や繰越金などを計上いたしました。

議案第81号は、「平成24年度黒石市簡易水道特別会計補正予算（第1号）」であります。歳入歳出それぞれ466万6,000円を追加し、予算の総額を2,870万8,000円にしようとするものでございます。

歳出は、事業費及び予備費で、歳入は繰越金を計上いたしました。

議案第82号は、「平成24年度黒石市温泉供給事業特別会計補正予算（第2号）」であります。

歳出において、平成23年度決算の実質収支が確定したことによる一般会計の返還等に係る所要額を計上いたしました。

議案第83号は、「平成24年度黒石市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）」であります。歳入歳出それぞれ86万5,000円を追加し、予算の総額を2,102万2,000円にしようとするものでございます。

歳出は事業費で、歳入は繰越金を計上いたしました。

議案第84号は、「平成24年度黒石市中川財産区会計補正予算（第1号）」であります。青森県水源林造林協議会負担金を1万5,000円追加しようとするものでございます。

以上、議案の内容を簡単に申し上げましたが、御審議の際、詳しく御説明いたしますので、原案どおり御議決賜りますようよろしくお願い申し上げます。

降壇

◎議長（中田博文） お諮りいたします。

ただいま上程いたしました案件については、議事の都合により、後刻審議いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認めます。

よって、これらの案件については後刻審議することに決しました。

◎議長（中田博文） 日程第41 決算特別委員会設置についてを議題といたします。

お諮りいたします。

先ほど上程いたしました案件のうち、平成23年度各会計決算認定については、議員全員をもって構成する決算特別委員会を設置し、これに付託の上、審議いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認めます。

よって、平成23年度各会計決算認定については、議員全員をもって構成する決算特別委員会を設置し、これに付託の上、審議することに決しました。

なお、決算特別委員会は本会議終了後、引き続きこの場所において開きますので、よろしくお願ひいたします。

◎議長（中田博文） この際、お諮りいたします。

議案調査、委員会審査等のため、9月6・7・8・9・10・13・14・15・16・17・18日の11日間、休会いたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（中田博文） 御異議なしと認めます。

よって、11日間に休会することに決しました。

◎議長（中田博文） 本日はこれにて散会いたします。

午前10時30分 散 会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

平成24年9月5日

黒石市議会議長 中 田 博 文

黒石市議会議員 工 藤 禎 子

黒石市議会議員 工 藤 俊 広